平塚市

津波 ハザードマップ

大きな揺れで津波警戒！
「遠くより高く」の津波避難！
寄らず、離れろ！海と川から

発行：平塚市防災危機管理部 災害対策課
年月：平成29年3月

このマップは、平成27年3月に神奈川県が最大クラスの津波を想定し作成した「津波浸水想定図」を基に、浸水域や浸水の深さ、津波避難ビルや津波警戒に関する啓発情報などを掲載したものです。

本市には、『相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）』（最大浸水面積２㎢）と『元禄関東地震タイプと国府津ー松田断層帯地震の連動地震』（最大津波高さ9.6m）により最大クラスの津波がもたらされると想定されています。２千年から３千年若しくはそれ以上と発生頻度は極めて低いですが、発生すれば甚大な被害が予想されるため、想定外をなくすという考えのもと、津波について知り、日頃から備えることは大切です。高さと時間の意識を強く持つため、等高線や避難時間の記入欄なども掲載しています。

津波に対する日頃の備えとして、家庭や職場、地域の訓練などでこのマップをご活用ください。

考えよう避難経路！知っておこう避難時間！

いざというときに慌てずに適切な行動をとるためにも、避難経路を考えておくことが大切です。考えた避難経路を歩き、避難時間も知っておきましょう。

出発地		発災～自宅を出るまでの時間 分	自宅や勤務先などの場所を記入します。
避難場所		自宅～避難場所までの時間 分	最寄りの津波避難ビルや津波で浸水しない場所をマップで確認し、記入します。
避難経路			出発地から避難場所までの経路を考え、途中で通る目印や交差点名などを記入します。 また、海抜表示板などを確認し、高い場所や危険な箇所なども記入します。
時間	発災～避難場所までの時間（合計時間）	分	日頃からの訓練で、避難時間を短縮しましょう。

津波避難ビル一覧

http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/bosai/page-c_01651.html

※海抜は、敷地内でも位置によって異なるため「参考値」を表示　（平成29年３月時点）

津波避難ビル名	海抜	住所
❶サニーレジデンス平塚Ⅰ	3.4m	撫子原9-9
❷介護老人福祉施設平塚富士白苑	3.4m	唐ケ原1
❸オーシャンステイツ湘南平塚グランフィールド	5.9m	黒部丘6-19
❹オーシャンステイツ湘南平塚オリビアシティ	6.9m	黒部丘6-48
❺ビオラハウス	8.6m	菫平16-30
❻野崎ビル	7.7m	菫平8-7
❼グランノエル湘南すみれ平プレミアムコースト	5.1m	菫平1-5
❽パレ平塚すみれ平	7.5m	菫平12-12、15-1
❾ダイアパレス湘南虹ケ浜オーシャンビュー	3.7m	虹ケ浜24-25
❿サーパス湘南龍城ケ丘	6.6m	龍城ケ丘2-33
⓫レジェンド湘南平塚	4.6m	桃浜町30-5
⓬オハナ平塚桃浜	6.3m	桃浜町8-5
⓭グランマーレ湘南アプレ	6.8m	桃浜町6-16
⓮レジデンス平塚	4.5m	桃浜町31-4
⓯株式会社葦本社ビル	6.9m	八重咲町12-28
⓰神奈中本社ビル	7.2m	八重咲町6-18
⓱グランドホテル神奈中平塚別館	7.3m	八重咲町7-37
⓲藤和シティホームズ平塚八重咲Ⅱ	6.8m	八重咲町23-29
⓳平塚八重咲町三和プラザ	6.4m	八重咲町18-27
⓴グラン・クロワージュ平塚八重咲	5.7m	八重咲町23-23
㉑藤和シティホームズ平塚八重咲	7.4m	八重咲町24-34
㉒ソレイユ松風	5.5m	松風町28-41
㉓マスターズアドレス湘南松風	5.2m	松風町19-6
㉔日立平塚ハウス	5.3m	松風町18-28
㉕ビッグヴァン平塚松風町	5.1m	松風町20-26
㉖ふれあい平塚ホスピタル	5.9m	袖ケ浜1-12
㉗湘南ふれあいの園平塚	5.9m	袖ケ浜1-12
㉘横浜ゴム株式会社湘南セミナーハウス	6.5m	袖ケ浜19-15
㉙湘南袖ケ浜レジデンスオーシャンフロント・マリンテラス棟	6.0m	袖ケ浜1-12-1
㉚湘南袖ケ浜レジデンスガーデンヴィラ棟	6.6m	袖ケ浜1-12-2
㉛湘南袖ケ浜レジデンスシーガルコート棟	6.6m	袖ケ浜1-12-3
㉜オハナ平塚袖ヶ浜	7.7m	袖ケ浜20-46
㉝藤和シティホームズ湘南袖ヶ浜ブリーズステージ	6.5m	袖ケ浜5-11
㉞ダイアパレスグランデージ湘南平塚	7.1m	高浜台30-3
㉟アイディーコート平塚海岸	6.6m	高浜台27-22
㊱パークサイド平塚	7.4m	高浜台29-1
㊲ジュネパレス平塚第16	4.5m	夕陽ケ丘27-21
㊳グレーシアパーク湘南平塚	2.3m	夕陽ケ丘63-12
㊴夕陽ケ丘テラス	4.1m	夕陽ケ丘36-16
㊵医療法人社団松和会望星平塚クリニック	5.4m	代官町23-1
㊶ライオンズシティ平塚	6.4m	代官町3-8
㊷米善ビル（ダンロップスポーツクラブ平塚）	4.6m	代官町1-16
㊸プレステージ代官町	6.4m	代官町6-3
㊹代官町ビル	6.6m	代官町6-5
㊺サングレイス湘南平塚駅前	6.0m	代官町10-7
㊻レクシオ平塚代官町	4.0m	代官町23-21
㊼サーパス湘南代官町	5.5m	代官町25-12
㊽OSC 湘南シティ	7.0m	代官町33-1
㊾エクセルマンション平塚	5.5m	代官町7-35
㊿日神パレステージ湘南平塚	7.1m	代官町1-35
(51)ユニディ湘南平塚店	2.9m	久領堤1-2
(52)パテラスクエア平塚	5.2m	幸町27-19
(53)ポートテラス浦田	5.5m	幸町26-15
(54)シーサイドパレス平塚	6.4m	千石河岸49-1
(55)カルチャーBONDS平塚	4.0m	平塚5-23-12
(56)伊勢忠ビル	3.8m	桜ケ丘2-13
(57)ダイアパレス平塚第2	3.6m	桜ケ丘1-15
(58)大東化学平塚社宅	4.6m	須賀2654-1
(59)マーレ TAKEI 四番館	4.4m	馬入本町1-5
(60)ハイツ蔵邸	4.8m	馬入本町12-13
(61)グランシティユーロレジデンス平塚	4.5m	馬入本町15-13
(62)メゾン榎木町	3.9m	榎木町4-40
(63)日産車体株式会社本社本館	3.1m	堤町2-1
(64)マーメイド湘南	6.2m	四之宮3-25-32
(65)レオグランデ	9.0m	四之宮4-1-2
(66)エスポワール1	5.9m	四之宮4-3-33
(67)スカイグランデ	8.9m	四之宮4-1-16
(68)撫子グリーンハイツ	4.1m	撫子原12-64
(69)相模川流域下水道右岸処理場	8.1m	四之宮4-19-1
(70)なぎさふれあいセンター	6.2m	袖ケ浜20-1
(71)県立高浜高校（兼 避難所）	4.8m	高浜台8-1
(72)平塚競輪場（兼 避難所）	2.4m	久領堤5-1
(73)港小学校（兼 避難所）	4.7m	夕陽ケ丘22-1
(74)花水小学校（兼 避難所）	8.4m	龍城ケ丘5-62
(75)浜岳中学校（兼 避難所）	7.4m	龍城ケ丘4-26
(76)県立平塚工科高校（兼 避難所）	8.5m	黒部丘12-7
(77)なでしこ小学校（兼 避難所）	5.4m	花水台42-1
(78)太洋中学校（兼 避難所）	5.3m	高浜台7-1

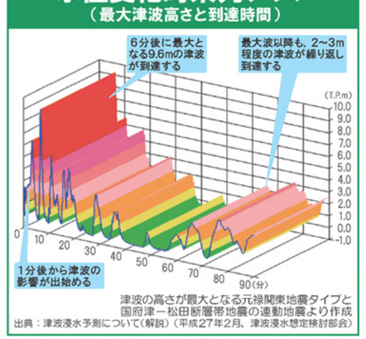
津波警報・注意報の種類

種類	発表基準（予想される津波の高さ）	発表される津波の高さ		想定される被害	取るべき行動
		数値	巨大地震の場合		
大津波警報	高いところで3mを超える場合。	10m超 10m 5m	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難する。
津波警報	高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。	
津波注意報	高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m	−	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。	海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れる。

※平塚市の該当する津波予報区は、「相模湾・三浦半島」です。

気象庁ウェブサイトを参考に作成

水位変化時系列グラフ
（最大津波高さと到達時間）



津波の高さが最大となる元禄関東地震タイプと国府津ー松田断層帯地震の連動地震より作成

出典：津波浸水予測について（解説）（平成27年2月、津波浸水想定検討部会）

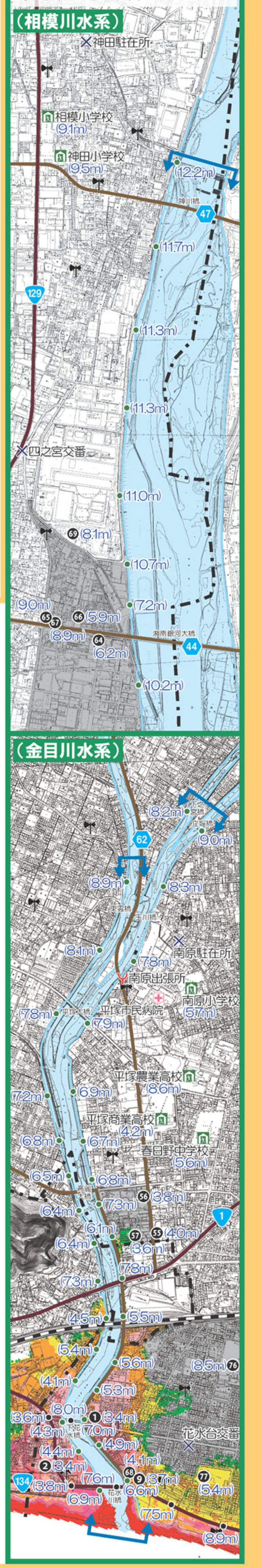
※実際の津波は想定より高く・早くなる場合があります。また、第１波より第２波、第３波など後から到達する波の方が高くなる場合があります。

凡例 Notes

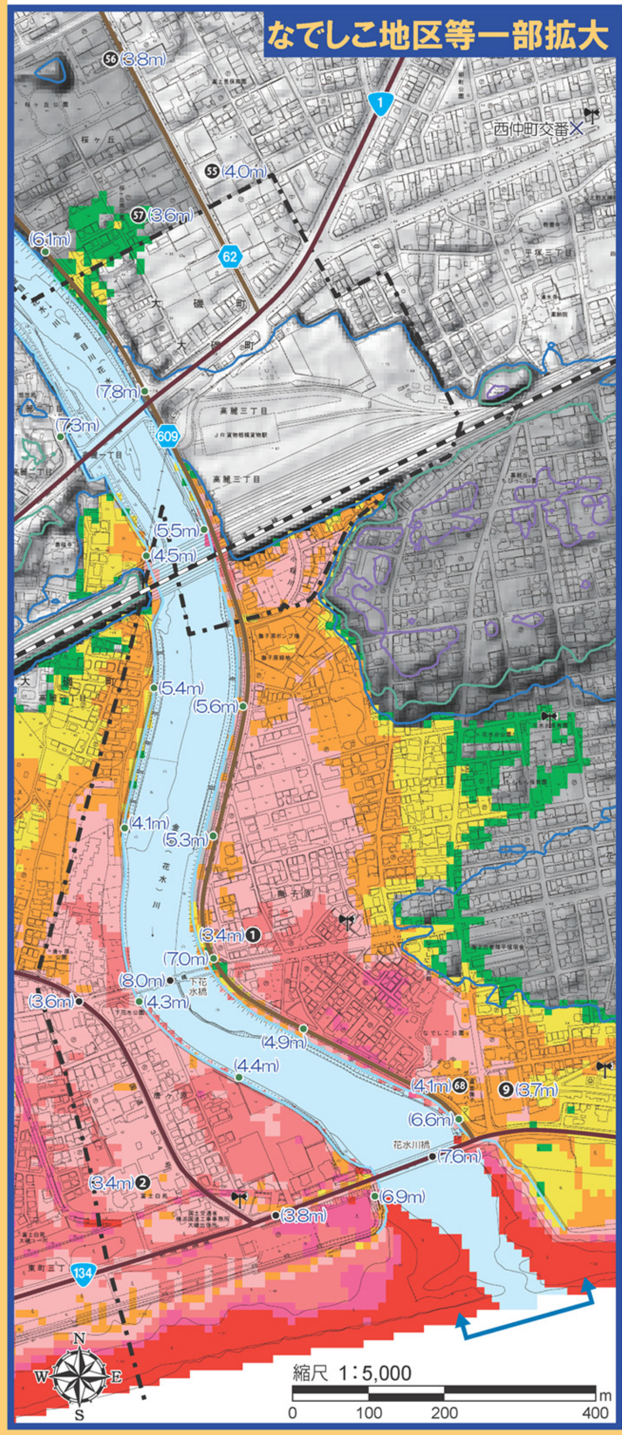
- ❶～(78) 津波避難ビル Tsunami evacuation building ※海抜（参考値）も表示
- 避難所 Evacuation place ※JR東海道線以南の市内避難所は、津波避難ビルを兼ねており、地図や浸水の情報との重なりを防ぐため、表示を省略しています。
- ◎ 市役所 City government office
- Y 消防署・出張所 Fire department
- ✕ 警察署・交番・駐在所 Police station/Police box
- ✚ 救急病院 Emergency hospital
- 防災行政用無線 Disaster management radio communications
- ● (0.0m) 海抜値 Height above sea level
- ● (0.0m) 堤防高 Crest height of a levee
- ― 国道 National route
- ― 県道 Prefectural route
- 鉄道 Railroad track
- 市界 City boundaries
- ▨ バッファゾーン Tsunami buffer zone 予測の上では浸水しませんが、予測の不確実性を考慮し、浸水想定区域に隣接し、幹線道路等で囲まれた地域を、念のため浸水の注意を喚起する区域としています。
- ― （参考）大正関東地震タイプの津波浸水想定範囲 The assumption of tsunami inundated areas by model of Taisho Kanto earthquake 大正12年（1923年）に発生した大正関東地震を再現した地震による津波浸水想定範囲です。

河川遡上範囲

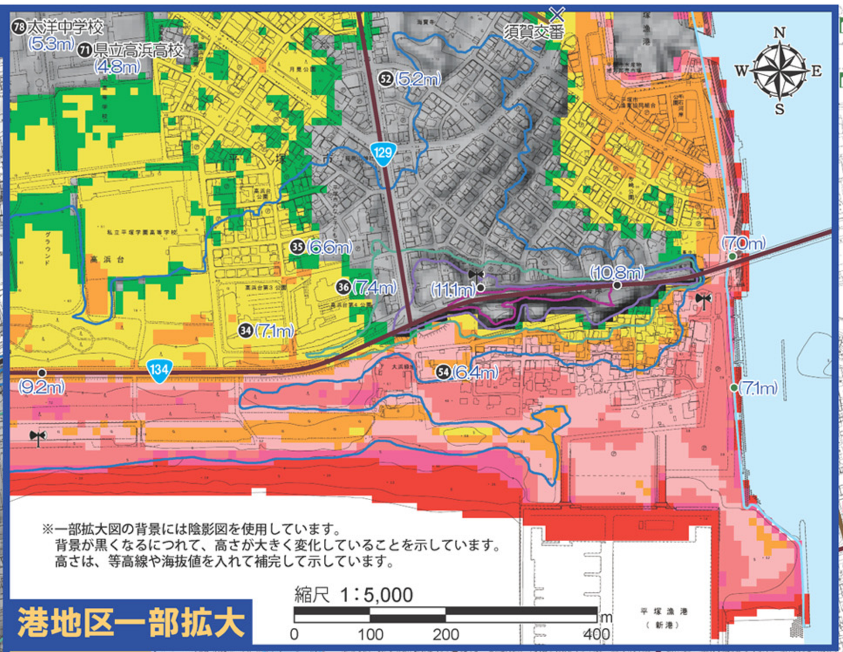
ここでは、神奈川県が作成したデータを基に、河川（　）を遡上する津波の範囲（⇃⇂、↿↾）を表示しています。地震を感じたら、すぐに河川から離れ、近づかないようにしましょう。


（相模川水系）
神田駐在所
相模小学校 (9.1m)
神田小学校 (9.5m)
(12.2m)
神川橋
47
(11.7m)
129
(11.3m)
(11.3m)
四之宮交番
(11.0m)
(8.1m)
(10.7m)
(9.0m)
(5.9m)
(7.2m)
(8.9m)
(6.2m)
湘南銀河大橋
44
(10.2m)
（金目川水系）
62
(8.2m)
(9.0m)
(8.9m)
(8.3m)
(8.1m)
(7.8m)
馬入出張所
(7.9m)
(5.7m)
(7.2m)
(6.9m)
平塚農業高校 (8.6m)
平塚商業高校
(6.8m)
(6.7m)
(5.6m)
(6.8m)
(5.8m)
(6.9m)
(6.4m)
(6.1m)
(5.8m)
(4.5m)
(5.5m)
(5.4m)
(4.1m)
(5.3m)
(8.0m)
(4.3m)
(7.0m)
(4.9m)
(4.1m)
(6.6m)
(7.5m)
(6.9m)
(5.4m)
(8.9m)
134
花水台交番
1

なでしこ地区等一部拡大


(56) (3.8m)
1
西仲町交番
(55) (4.0m)
(57) (3.6m)
62
(6.1m)
(7.8m)
(7.3m)
609
(5.5m)
(4.5m)
(5.4m)
(5.6m)
(4.1m)
(5.3m)
(8.4m)
(7.0m)
(8.0m)
(4.3m)
(3.6m)
(4.9m)
(4.4m)
(4.1m)
❾ (3.7m)
(6.6m)
(7.6m)
(6.9m)
(8.4m)
(8.8m)
134
縮尺 1：5,000
0
100
200
400
m
N
W
E
S

港地区一部拡大


(78) 太洋中学校 (5.3m)
(71) 県立高浜高校 (4.8m)
(52) (5.2m)
須賀交番
129
(35) (6.6m)
(36) (7.4m)
(34) (7.1m)
(11.1m)
(10.8m)
(7.0m)
(54) (6.4m)
(7.1m)
(9.2m)
134
平塚漁港（新港）
N
W
E
S

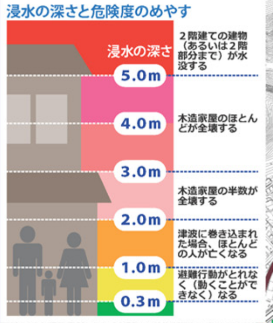
※一部拡大図の背景には陰影図を使用しています。
背景が黒くなるにつれて、高さが大きく変化していることを示しています。
高さは、等高線や海抜値を入れて補完して示しています。

縮尺 1：5,000
0　100　200　400 m

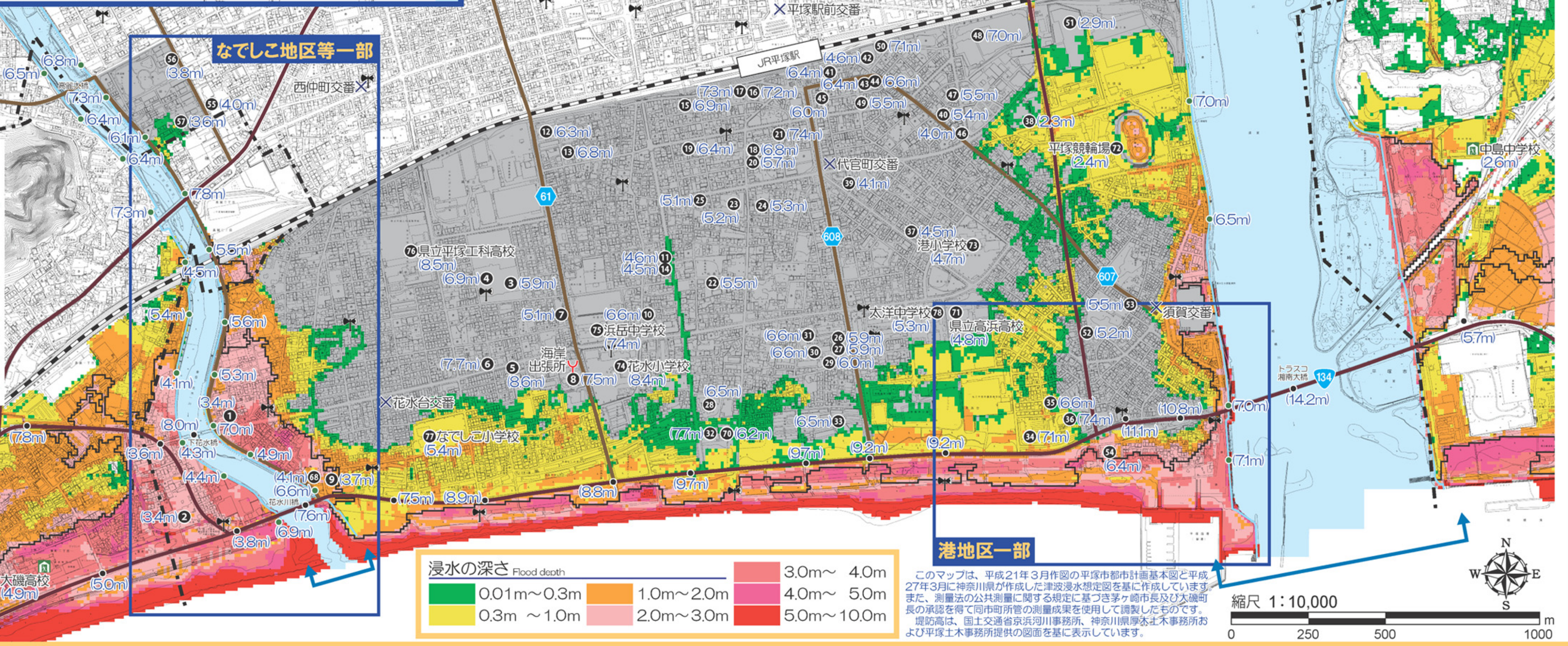
等高線 Contour

等高線	高さ
―	6m
―	8m
―	10m
―	12m

浸水の深さと危険度のめやす


浸水の深さ
5.0m
4.0m
3.0m
2.0m
1.0m
0.3m

- 5.0m以上：２階建ての建物（あるいは２階部分まで）が水没する
- 4.0m～：木造家屋のほとんどが全壊する
- 2.0m～3.0m：木造家屋の半数が全壊する
- 1.0m～2.0m：津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる
- 0.3m～1.0m：避難行動がとれなく（動くことができなく）なる


四之宮交番
(69) (8.1m)
(11.0m)
(10.7m)
(7.2m)
(9.0m)
(65) (67) (8.9m)
(66) (5.9m)
(64) (6.2m)
44
大野小学校 (9.1m)
(10.2m)
(9.6m)
(9.2m)
八幡交番
八幡小学校 (4.5m)
大原小学校 (8.8m)
平塚中等教育学校 (6.5m)
(9.2m)
606
129
平塚警察署
江陽中学校 (6.3m)
平塚市役所
平塚市消防署本署
松原小学校 (4.1m)
崇善小学校 (5.7m)
済生会平塚病院
(63) (3.1m)
(6.6m)
(4.6m) (58)
(6.3m)
(8.6m)
(6.0m)
(62) (3.9m)
(60) (4.8m)
(61) (4.5m)
(7.5m)
馬入橋
1
(59) (4.4m)
平塚駅前交番
JR平塚駅
(51) (2.9m)
(7.0m)
(7.0m)
(6.5m)
(6.8m)
(6.5m)
(7.3m)
(6.4m)
(6.4m)
(7.8m)
(7.3m)
(5.5m)
(4.0m)
(3.6m)
(7.8m)
西仲町交番
代官町交番
平塚競輪場 (2.4m)
中原中学校 (2.6m)
県立平塚工科高校 (8.5m)
浜岳中学校 (7.4m)
花水小学校 (8.4m)
海岸出張所
花水台交番
なでしこ小学校 (5.4m)
太洋中学校 (5.3m)
県立高浜高校 (4.8m)
港小学校 (4.7m)
須賀交番
(5.7m)
(14.2m)
(6.5m)
134
なでしこ地区等一部
港地区一部
(9.7m)
(9.7m)
(9.2m)
(9.2m)
(8.8m)
(7.5m)
(8.9m)
(7.1m)
(6.4m)
縮尺 1：10,000
0
250
500
1000
m
N
W
E
S

浸水の深さ Flood depth

色	浸水の深さ
🟩	0.01m～0.3m
🟨	0.3m ～1.0m
🟧	1.0m～2.0m
▨	2.0m～3.0m
▨	3.0m～ 4.0m
▨	4.0m～ 5.0m
🟥	5.0m～10.0m

このマップは、平成21年３月作図の平塚市都市計画基本図と平成27年3月に神奈川県が作成した津波浸水想定図を基に作成しています。また、測量法の公共測量に関する規定に基づき茅ヶ崎市長及び大磯町長の承認を得て同市町所管の測量成果を使用して調製したものです。

堤防高は、国土交通省京浜河川事務所、神奈川県厚木土木事務所および平塚土木事務所提供の図面を基に表示しています。